

KOSMOS Series ECGケーブル

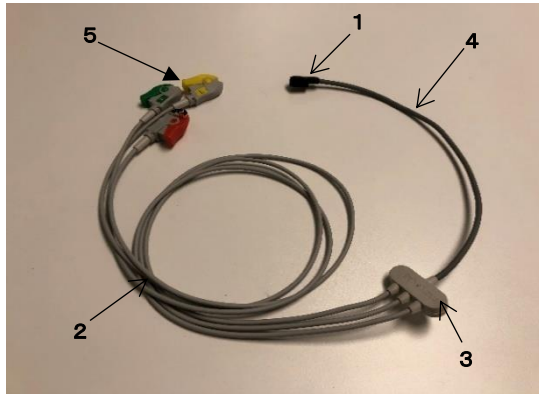
【禁忌・禁止】

<併用医療機器>

磁気共鳴画像診断装置(MRI)環境下で使用しないこと。
[誘導起電力による局所的な発熱により、被験者が火傷を負う恐れがあるため。](相互作用の項参照)

【形状・構造及び原理等】

<形状・構造>



番号	名称
1	コネクタ部
2	ケーブル
3	中継部
4	リードワイヤ
5	電極接続部

<原理>

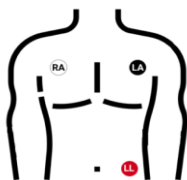
本品は心電波形処理機能を有する機器に接続し使用する ECG ケーブルであり、患者に取り付けられた心電図電極と接続することにより心電図信号を導出し伝達する。

【使用目的又は効果】

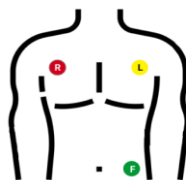
本品は患者の心電図信号を、心電波形処理機能を有する装置に伝達するためのケーブルである。心電図電極を用いて胸部に取り付けられる。

【使用方法等】

1. スナップ付きの単回使用心電図電極を準備する。
2. 本品に損傷、劣化、異常等がないかを目視にて確認する。
3. 本品のコネクタ部を組み合わせる使用する機器本体の ECG 接続部に接続する。
4. 心電図電極のスナップに本品の電極接続部を接続する。
5. 心電図電極は3点誘導の手順により患者の所定の位置に装着する。(下図の貼付位置を参照)



AHA カラーコード



IEC カラーコード

取扱説明書を必ずご参照ください。

<組み合わせて使用する医療機器>

販売名: 超音波画像診断装置 KOSMOS Series
認証番号: 302AIBZI00008000
製造元: ECHONOUS, INC.
選任製造販売業者: 有限会社ユーマンネットワーク

詳しくは超音波画像診断装置 KOSMOS Series の取扱説明書を参照すること。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・ 指定された機器以外への接続は行わないこと。
- ・ 破損が見られた場合は使用しないこと。
- ・ ケーブルの取外しに際しては、コネクタ部分をもって引き抜き、無理な力をかけないこと。
- ・ ECG ケーブル及び ECG リードワイヤを強くねじらないこと。

<相互作用(他の医薬品・医療機器との併用に関すること)>

併用禁忌(併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	記所、危険因子
磁気共鳴診断装置 (MRI 装置)	検査室に本品を持ち込まないこと。 MRI 検査の際は、本品を患者から取り外すこと。	誘導起電力により局所的な発熱で患者が熱傷を負うおそれがある。また磁気により本品が吸引されるおそれがある。

【保管方法および有効期間等】

<保管方法>

温度: -20~60℃
湿度: 15%~95% (結露なきこと)

<耐用期間>

本品は消耗品です。損傷がある場合は交換すること。

【保守・点検に関わる事項】

- ・ 損傷、劣化、異常等がないかを点検すること。損傷がある場合は交換すること。
- ・ 使用後は石鹸水又は洗剤で軽く湿らせた柔らかい布で本品の外表面を拭き取り乾燥させること。
- ・ 清掃にシンナー、トルエンなどの有機溶剤は使用しないこと。
[ケーブル被覆の劣化を促進し、損傷するおそれがある]

【製造販売業者および製造業者の氏名又は名称等】

<選任製造販売業者>

有限会社ユーマンネットワーク
TEL: 03 (5579) 6773

<外国製造業者>

ECHONOUS, INC. (米国)。